



# 愛媛大学 (愛媛県)



専門教育・日本語教育・日々の生活支援 愛媛大学は全てサポートします

## ◇大学紹介

### ○大学の概要

・愛媛大学は、法文学、教育学、社会共創学、理学、医学、工学、農学の7学部と大学院がある総合大学で、学生数は約10,000人である。

・附属の幼稚園、小学校、中学校、高校、特別支援学校があり、これらの学校での授業に外国人留学生が参加する機会も多い。

・本学のある愛媛県松山市は日本の他の都市と比べて物価が安く暮らしやすい地域である。交通手段は自転車ですぐであり、大学から市中心部へも自転車で5分以内で行くことができる。

### ○国際交流の実績 (2021年10月1日現在)

	2021年度	2020年度	2019年度
留学生数	223	275	369
教員研修留学生受入数	2	4	1

## ◇教員研修コースの概要・特色

本研修コースの特徴は、日常生活で最低限必要な日本語表現と生活習慣を、専門教育・日本語集中コース開始前に修得できるよう設計されている点である。また、日本語の授業では、地域住民による支援体制が整っている。

○受入定員：5名

### ○研修コースの概要

・日本語教育

a) サバイバルコース：入学直後2週間、日常生活に最低限必要な日本語表現と生活習慣を学ぶことができる。

b) オリエンテーション：入学直後に2日間実施され、学生生活で不可欠な情報が提供される。続いて行われるウェルカムパーティーでは、日本人学生も含め多くの学生と知り合うことができる。

c) 予備教育コース：日本語及び日本文化・日本事情の講義を1学期間集中的に実施する。「Studies on Japanese culture」など英語で行われる授業も用意されている。また、一般家庭でホームステイも行う。

d) 通常コース：上記のコース受講後、引き続き学習できる様々なクラスを開講している。

### ・専門教育

a) 半年間の日本語予備教育コースの後、それぞれの専門分野に応じ、学部の専門教育を受けることができる。専門教育は、教員のアドバイスにより学習計画を立て、それをもとに必要な指導を指導教員から受けることになる。

b) 学習計画：研修生の希望に沿って立てることができる。研究分野によっては、フィールドワークや実験・調査・授業観察にも参加できる。研修の終わりには研究報告書の提出が必要。

### ・見学・地域交流等の参加型科目

実地見学旅行：日本の歴史や文化に触れる機会として、京都や奈良への研修旅行が実施される。スキー研修も実施する。

## ◇修了生へのフォローアップ

研修終了後も、担当教員がメールやSkypeを通じて指導する。

## ◇宿 舎

大学所有の宿舎に入居できない場合、外国語対応が可能な大学所有の宿舎 不動産仲介業者を紹介する。

	御幸学生宿舎	国際交流会館
室数	単身用 約70室	単身用 30室 世帯用 4室
月額費用	約22,000円	約13,000円 (世帯用25,000円)
設備備品	風呂、トイレ、机、椅子、ベッド、エアコン、IH調理器、冷蔵庫(建物内にコインランドリー、売店)	風呂、トイレ、机、椅子、ベッド、エアコン、ガスコンロ、オーブンレンジ、冷蔵庫、洗濯機
通学時間	自転車で10~15分	自転車で30~40分

### 民間住宅

愛媛大学生協ではキャンパス周辺の安価な賃貸アパートを紹介している。

## ◇問合せ先

所在地 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3

担当部署 国際連携支援部国際連携課

TEL: +81-089-927-9157

E-mail [kokuryu@stu.ehime-u.ac.jp](mailto:kokuryu@stu.ehime-u.ac.jp)

HP <http://web.isc.ehime-u.ac.jp/>

シラバス <https://campus.ehime-u.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/SearchMain.aspx?>